

# 平成30年度当初予算（案）について

小山町長 込山 正秀

## 1 はじめに

小山町の平成30年度当初予算は、一般会計において、歳入の根幹である町税が、4年ぶりに増収見込みとなり、地方交付税などを含めた一般財源総額でも増額を見込んでおります。しかし、新東名高速道路関連の町道整備事業など投資的経費の増大により、財政状況は楽観できません。

そのような中ではありますが、町長任期2期目の仕上げの年度であることから、第一に、町民満足度の向上に向けた施策の推進、第二に、雇用の場の創出や賑わいづくりを目指す三来拠点事業の推進、第三に、市街化区域の活性化を図る施策の推進、第四に、子育てに優しい町を目指し、子育て支援の充実、第五に、定住・移住を促進する施策を進めます。

この5つの分野に重点配分を行い、小山町総合計画の基本目標に沿った基本施策を着実に推進していくと共に、私の政策提言である、小山町を元気にする「金太郎大作戦」第二章を推進する予算編成としました。

### <総合計画 4つの基本目標>

- |               |               |
|---------------|---------------|
| (1) 便利で快適なまち  | (2) 安心・安全なまち  |
| (3) いきいきとしたまち | (4) 計画の推進のために |

### <政策提言 金太郎大作戦>

#### 1 金太郎のように力強い経済

##### ● 雇用と賑わい創出への挑戦

三来拠点の取り組みにより雇用を確保するとともに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、滞在型の観光を推進する体制を整えます。

#### 2 金太郎のようなたくましい子どもが育つ住環境

##### ● 人口増への挑戦

特に誘致企業に勤める方や小山町で育った若者を主なターゲットとして定住促進に取り組むとともに、子育てしやすい環境整備を進めます。

#### 3 金太郎のような元気を支える福祉

##### ● 福祉充実への挑戦

様々な世代の町民が元気に安心して暮らせるよう支援策を強化し、老後まで住み続けたいと思われるようなまちづくりを進めます。

## 2 予算編成の柱

### (1) 便利で快適なまち【環境・都市基盤】

#### ①恵まれた環境の保全

- ・環境基本計画に基づき、生物情報の収集等の各種調査を引き続き行います。
- ・湯船原地区で、木質バイオマス発電を開始します。

#### ②清らかで豊かな水資源の保全と活用

- ・水資源の保全のため、河川や特定事業所の水質測定を継続して行います。
- ・ホテルの里づくりの推進を継続していきます。

#### ③ごみの減量化と適切な処理

- ・ごみのリサイクルを推進するため、資源リサイクル活動奨励金交付事業を継続していきます。

#### ④人と自然が調和する景観の形成と環境美化の推進

- ・ペットの適正飼養のため、飼い猫適正飼養補助を継続して実施します。

#### ⑤安全な水の安定供給

- ・安全な水を安定的に供給するために、配水施設の整備などの第6期上水道拡張事業に取り組んでいきます。

#### ⑥適切な汚水処理の推進

- ・効率的、計画的に下水道施設を維持管理していくため、須走浄化センター長寿命化事業を実施します。
- ・下水道未整備地区の汚水を適切に処理することを推進するため、合併処理浄化槽設置補助事業を継続していきます。

#### ⑦活力ある土地利用の推進

- ・菅沼谷戸地区での区画整理事業を進めるため、調査業務に取り組んでいきます。
- ・足柄地域の活性化を図るため、(仮称)足柄駅交流センター実施設計に取り組んでいきます。
- ・成美地区の活性化を図るため、富士紡落合社宅周辺の開発を進めていきます。

#### ⑧便利で快適な道路網の整備

- ・地区からの要望の中で多い道路路面の整備等、公共施設地区対応事業として、生活道路の整備を継続します。
- ・新東名高速道路の機能を補完するため、新東名関連町道整備事業として、町道3628号線道路整備を進めていきます。
- ・東名高速道路の足柄SAスマートIC周辺の道路網整備として、標識設置に取り組んでいきます。
- ・老朽化が進む橋梁等を、道路構造物長寿命化修繕計画に基づき整備を進めていきます。

- ・効果的な都市計画道路の整備を進めるため、都市計画道路大胡田用沢線の用地買収及び工事を実施します。
- ・国道246号から上野工業団地へのアクセス道路整備に取り組んでいきます。
- ・東京オリンピックの自転車競技ロードレースのゴール会場となる富士スピードウェイの前面道路の町道上野大御神線の改良舗装工事に取り組んでいきます。

#### ⑨公共交通の活性化

- ・金太郎公共交通計画に基づき、自主運行バスの運行や生活確保維持路線に対する補助を継続して実施します。

#### ⑩良好な住環境の実現

- ・町営住宅の効果的・効率的な維持管理を進めます。
- ・誰もが安心して住める住まいづくりをめざすため、静岡県プロジェクト「TOUKAI-O」と連携し、住宅耐震化事業を進めていきます。
- ・町営住宅等長寿命化計画に基づき、緑ヶ丘団地改修事業を進めていきます。

#### ⑪公園・緑地整備の推進

- ・地域活性化の拠点として活用を図るため、豊門会館改修事業に取り組んでいきます。
- ・富士山の景勝地である誓いの丘の整備を進めるため、実施設計に取り組んでいきます。

### (2) 安心・安全なまち【健康・福祉・危機管理】

#### ①地域で支え合う福祉の推進

- ・地域福祉計画を推進し、民生委員や各機関と連携した社会福祉活動を推進していきます。

#### ②町民主体の健康づくりと地域医療の推進

- ・予防接種や感染症予防対策、生活習慣病予防事業を推進し、保健予防活動の充実を図っていきます。
- ・御殿場市救急医療センターによる休日夜間の一次救急の継続的な確保や、二次救急医療体制確保のために、医師会など関係機関との協力のもと駿東地域における連携協働による広域救急体制の充実を図っていきます。
- ・国民健康保険の特定健診の受診・特定保健指導の利用及び後期高齢者医療の健康診査の受診を促進し、疾病の早期発見・治療の意識を高めていきます。
- ・運動習慣の定着やお達者度の向上に向けた取り組みを進めていきます。
- ・健康寿命の延伸を図るため、小山町の気候に適合したクアオルト健康ウォーキング事業に取り組んでいきます。

#### ③高齢者福祉の推進

- ・シニアクラブの文化事業や健康づくり事業への支援を継続していきます。
- ・シルバー人材センターやシニアクラブ連合会の活動を支援するとともに、高齢者の元気と生きがいの創出を推進します。

#### ④介護予防事業と介護給付事業の充実

- ・要介護状態とならないための介護予防事業を推進することにより、介護保険事業を健全に運営します。

#### ⑤障がい者福祉の充実

- ・各種サービス事業や生活援助事業を推進するとともに、障がい者の相談支援事業の拡充を図っていきます。

#### ⑥子ども・子育て支援の充実

- ・働く保護者・子育て世代等への子育て支援として、放課後児童クラブや子育て支援センター「きんたろう広場」等の運営の充実を図っていきます。
- ・子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援事業を行うとともに、ファミリーサポートセンター事業を継続して実施していきます。
- ・安心して子育てができ、子どもたちが健やかに成長するために、妊婦健診、不妊不育治療費への助成を引き続き実施し、母子保健子育て支援事業の推進を図っていきます。
- ・安心して子どもを預けられる施設の整備として、須走地区のこども園整備にむけ基本・実施設計に取り組んでいきます。
- ・中学校3年生までの子ども医療費の無料化を高校3年生までに拡大し、安心して適切な医療を受けることができる環境を整えます。

#### ⑦災害に強いまちづくり

- ・地域での防災活動を担う自主防災組織への支援を充実していきます。
- ・今後必要とされる治山工事や森林整備等の対応策について、地域住民をはじめ関係者とともに、小山町山地強靱化総合対策協議会を継続して開催し、効率的かつ早急な復旧及び災害に強い森林づくりをめざしていきます。
- ・急傾斜地指定区域の保全を踏まえた計画的な崩壊防止対策事業を行っていきます。
- ・災害に備え、医療救護関係資機材の点検・補充及び充実を図っていきます。
- ・災害時の体制を強化するため、組立式避難所用トイレの整備等を進めていきます。
- ・同報系無線設備のデジタル化に向けて実施設計を進めていきます。

#### ⑧交通事故・犯罪のないまちづくり

- ・倒壊等の事故、犯罪、火災等を未然に防止するため、空き家対策補助を進めていきます。

#### ⑨消防・救急対策の推進

- ・広域連携による消防体制の充実、消防団活動の活性化を図っていくとともに、消防団機能の強化として、第6分団消防ポンプ自動車を更新します。

#### ⑩消費者教育の推進

- ・消費生活センターに持続的に相談員を配置し、自立した賢い消費者の育成に取り組んでいきます。

### (3) いきいきとしたまち【教育・文化・産業】

#### ①心豊かな生涯学習の推進

- ・各種教室、講演会、発表会等の生涯学習機会の充実を進めていきます。
- ・ブックスタート、セカンドブック事業を継続して実施し、**図書館サービス機能の充実**を進めていきます。
- ・ボランティア支援センターを充実するとともに、小中学生を対象とした、ふるさとを知り、貢献する事業（ふるさと博士金太郎事業）を新規に実施し、ボランティア活動の場を広げていきます。

#### ②地域文化の振興と健全な青少年の育成

- ・健全な青少年の育成を図るため、地域活動への参加等の情報提供や各種支援を行うとともに、職場体験などの各種事業を推進します。
- ・国登録有形文化財の**森村橋を修景・復原**し利活用を図る取組を進めていきます。

#### ③スポーツ・レクリエーション活動の振興

- ・NPO法人小山町体育協会と協力し、町民がスポーツを楽しみ、**健康な体力づくりの推進**を図っていきます。
- ・**町民体育大会**を引続き開催します。

#### ④生きる力を育む学校教育の充実

- ・授業力の向上、就学・生徒指導の充実を図るため、授業アドバイザーや指導主事、**町単独講師の配置**を継続していきます。
- ・支援が必要な児童生徒への適切な教育指導を行うため、**特別支援教育の充実**を図っていきます。
- ・子育てに悩む保護者等に対応するため、**子ども相談室の充実**を図っていきます。
- ・小・中学校トイレの洋式化を進めます。
- ・放課後こども教室を順次設置し、放課後の子どもの居場所の確保と学力向上を図っていきます。

#### ⑤地域間の交流・国際交流の推進

- ・交流のある都市との間で、文化・観光交流等を促進するとともに、国際姉妹都市との交流を深め、国際的視野を持てる子どもたちの語学力等の向上を図っていきます。

#### ⑥誰もが活躍できる男女共同参画の推進

- ・男女共同参画社会づくり行動計画に基づき、事業を実施していきます。

#### ⑦三来拠点事業の推進

- ・湯船原地区のうち、**新産業集積エリア、ロジスティックターミナルエリア**において**工業団地造成事業**を実施していきます。
- ・小山PA周辺地区の**開発**を進めていきます。
- ・新産業集積エリア内に、**民間のこども園の誘致**を進めていきます。

#### ⑧活気ある農業の振興

- ・農業生産基盤の整備を進め、生産性の高い農業を推進するため、**中山間地域総合整備事業**を進めていきます。

- ・担い手への農地の面的な集積を促進し、効率的な農業を推進するため、**経営体育成基盤整備事業**を進めていきます。

#### ⑨適切な森林整備を通じた林業の活性化

- ・豊かな森林資源を活用するため、地域ごとの森林経営計画を策定するとともに、間伐、枝打等の**森林整備**を支援していきます。
- ・山村道路網整備事業の**金時線改良工事**を進めていきます。

#### ⑩人が訪れ、消費が拡大する観光交流の振興

- ・日本版DMOを構築し、観光地域づくりを戦略的に推進していきます。
- ・世界遺産である富士山の須走口五合目の利便性を高めるため、**インフォメーションセンター建設予定地測量**に取り組んでいきます。
- ・静岡県全域で実施するデスティネーションキャンペーンにより、富士山や富士箱根トレイル等の**観光資源**を活用した**観光交流**を推進していきます。
- ・東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、**自転車**を活用したまちづくりを推進していきます。
- ・世界遺産構成資産の富士浅間神社に通じる**須走本通りの電線地中化**に向け、設計業務に取り組んでいきます。
- ・町内ゴルフ場の利用を促進する事業を実施していきます。
- ・モータースポーツを盛り上げる施策を推進していきます。

#### ⑪賑わいと活気があふれる商工業の振興

- ・小山町商工会優良推奨品の販売促進と新たなブランドの開発に取り組んでいきます。
- ・中小企業の事業継続及び拡大に向けて、進出企業との**ビジネスマッチング**を支援していきます。

#### ⑫定住・移住の促進と婚活支援

- ・定住促進事業助成金、個人住宅取得資金利子補給金等の実施により、小山町への定住・移住を推進していきます。
- ・**優良田園住宅地での宅地分譲**を進めていきます。

### (4) 計画の推進のために【広域行政・行財政運営・協働】

#### ① 広域連携の推進

- ・広域連携を推進し、**広域的な行政課題に対する公共サービスの充実**を図るため、富士山ネットワーク会議や二市一町行政懇談会などにおいて、研究活動を進めていきます。

#### ②健全な財政運営の確立

- ・新規借入地方債については、適債性を重視した借入としていきます。

### ③効率的な行政運営の推進

- ・総合計画及び総合戦略の適切な進行管理を行うとともに、効率的・効果的な行政運営の推進を行っていきます。

### ④参加と協働によるまちづくり

- ・公益的な地域活動と組織づくりを支援し、協働で地域コミュニティの活性化の推進を図っていきます。
- ・区長会と連携・情報共有し、暮らしやすいまちづくりの推進を図っていきます。

一般会計の主な（新規）事業等

（単位：千円）

基本 目標	事業名	事業内容	事業費
1 便利で 快適な まち	環境基本計画調査事業	環境基本計画に基づき、生物情報の収集等の各種調査	1,000
	菅沼谷戸地区区画整理事業調査業務	菅沼谷戸地区での区画整理事業調査	5,000
	（仮称）足柄駅交流センター実施設計	足柄駅での複合施設設計業務	15,000
	成美地区活性化事業	用地取得、駐車場造成等	81,010
	公共施設地区対応事業	地区からの要望を受けた生活道路整備	47,500
	公共道路整備事業	町道 3975 号線、町道 2416 号線の道路整備等	570,734
	新東名関連町道整備事業	町道 3628 号線の道路整備等	205,914
	道路構造物長寿命化事業	橋梁長寿命化修繕計画に基づく測量設計、修繕工事等	194,000
	東名足柄関連町道整備事業	東名足柄SAアクセス道路整備等	84,196
	工業団地アクセス道路整備事業	国道246号から湯船原地区へのアクセス道路整備等	381,042
	防衛施設道路整備事業	町道上野大御神線道路改良舗装等	660,204
	都市計画道路整備事業	都市計画道路大胡田用沢線の物件補償、用地買収	491,908
	地域公共交通活性化事業	自主運行バスや地域公共交通事業に対する補助金等	56,271
	町営住宅改修事業	町営緑ヶ丘団地、南藤曲団地の改修	56,000
豊門会館改修事業	豊門会館の改修	203,500	
誓いの丘整備	誓いの丘整備に向けた実施設計	5,000	

基本 目標	事業名	事業内容	事業費
2 安心・安全なまち	クアオルト健康ウォーキング推進事業	健康寿命の延伸を図る	450
	こども園整備事業	(仮称)すばしりこども園建築基本・実施設計	24,840
	こども医療費助成	高校3年生までに拡大	80,000
	急傾斜地崩壊防止事業	竹之下神田急傾斜地の崩壊防止工事	45,604
	防災資機材整備事業	組立式避難所用トイレ、災害対策本部情報管理システム等の購入	5,409
	同報系無線設備デジタル化整備事業	デジタル化整備の実実施設計	4,225
	空き家解体撤去事業補助金	危険な状態にある空き家等の解体及び撤去に要した費用に対する補助	900
	消防団の機能強化事業	消防第6分団消防ポンプ自動車購入	26,288
3 いきいきとしたまち	森村橋修景・復原事業	森村橋修景・復原事業	150,000
	小学校整備事業	トイレの洋式化等改修	73,935
	中学校整備事業	トイレの洋式化等改修	25,146
	三来拠点整備事業	湯船原地区事業分筆登記事務等	28,830
	中山間地域総合整備事業	足柄金時地区、北郷南西部地区の農業生産基盤の整備	47,549
	経営体育成基盤整備事業	上野地区の農業生産基盤の整備	59,337
	林道整備事業	竹之下金時線、中島線の改良工事及び金時線改良工事の負担金	36,020
	観光地域づくり推進業務	観光地域づくりを戦略的に推進するため日本版DMOの構築	10,000

基本 目標	事業名	事業内容	事業費
3 いきいきとしたまち	富士山須走口五合目インフォメーションセンター測量業務	建設予定地の測量業務	1,000
	モータースポーツ推進事業	モータースポーツ協力会への負担金	1,000
	定住促進事業	定住促進事業助成金等による定住・移住の推進	65,483
	結婚支援事業	結婚相談をはじめとした支援	7,934
4 計画の推進のために	富士山ネットワーク会議負担金	環富士山地域の4市1町で効果的な行政サービスの提供と地域の活性化を目指す	450
	新公会計システム業務	統一的な基準による地方公会計の整備に向けた業務委託	1,890
	金太郎計画2020事業	町内5地域の金太郎計画2020の事業推進のために、5地域に対する交付金	1,250

### 3. 予算の状況

小山町の特別会計を含めた平成30年度当初予算総額は、218億3千191万円です。このうち、一般会計は124億8千万円とし、前年度当初予算106億円と比べ、18億8千万円、17.7パーセントの増であります。（予算書付属資料2頁参照）歳入の根幹であります町税収入は、37億8千11万円で、歳入全体の30.3パーセントを占めており、前年度に比べて3千985万円の増額となっています。

#### （1）一般会計歳入の主な増減理由（予算書付属資料3頁・4頁参照）

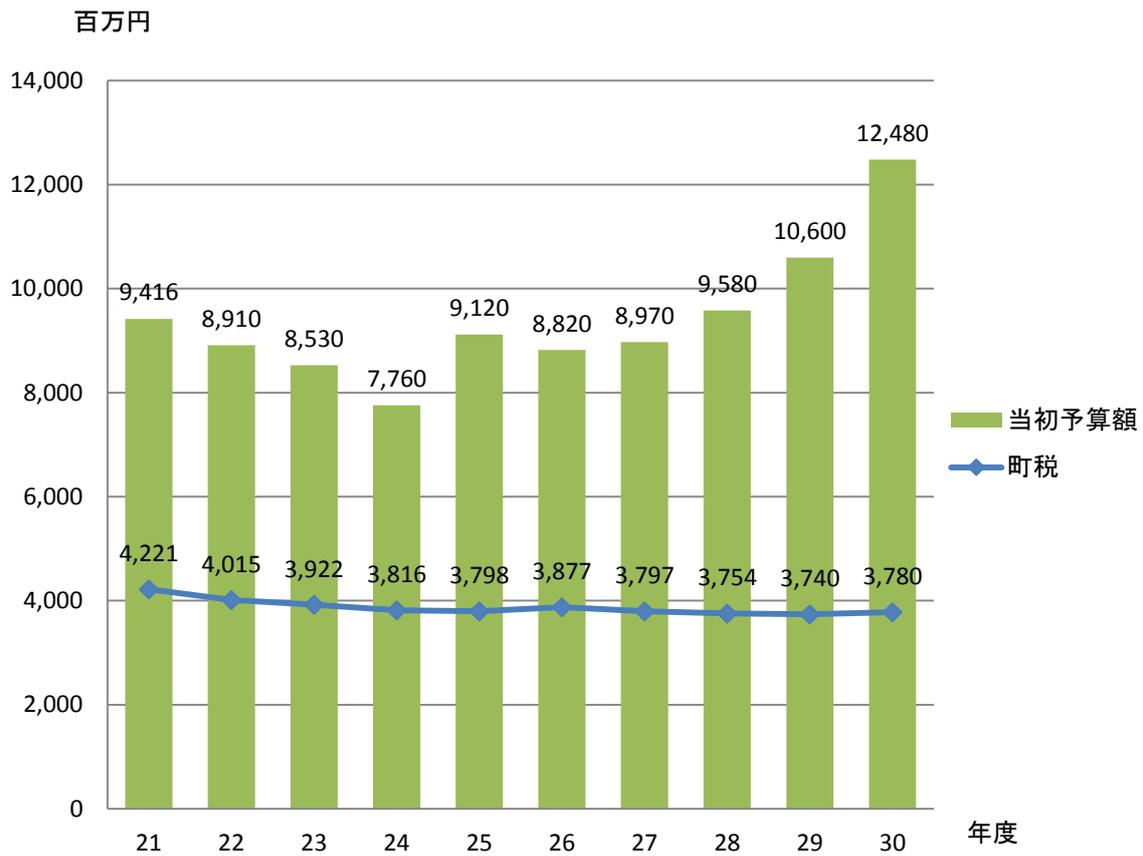
- ① **1 款 町税増収**の主な要因は町民税の増収で、個人分が所得の伸びから、また、法人分が企業業績から法人税割の増収により、町民税で前年度と比べて3千205万円の増額となっています。
- ② **1 5 款 国庫支出金**については、町道上野大御神線道路改良舗装工事に対する防衛施設道路整備事業費補助金により、前年度と比べて2億4千447万9千円の増額となっています。
- ③ **1 7 款 財産収入**については、旧RDFセンター用地の売り払いを見込むことから、前年度と比べて2億2千194万3千円の増額となっています。
- ④ **1 8 款 寄附金**については、ふるさと寄附の増額を見込むことから、前年度と比べ5億5千614万7千円の増額となっています。
- ⑤ **1 9 款 繰入金**については、豊門会館改修事業の財源として文化財保護基金からの繰入や、総合計画の着実な推進のための基金からの繰入により、前年度と比べて1億9千277万9千円の増額となっています。
- ⑥ **2 1 款 諸収入**については、足柄SA周辺地区開発道路整備事業に対する受託事業収入から、前年度と比べて3億1千989万円の増額となっています。
- ⑦ **2 2 款 町債**については、公共道路整備事業等の社会資本整備総合交付金を活用する事業費の増加から、前年度と比べて2億5千920万円の増額となっています。

(2) 一般会計歳出の主な増減理由（予算書付属資料6頁参照）

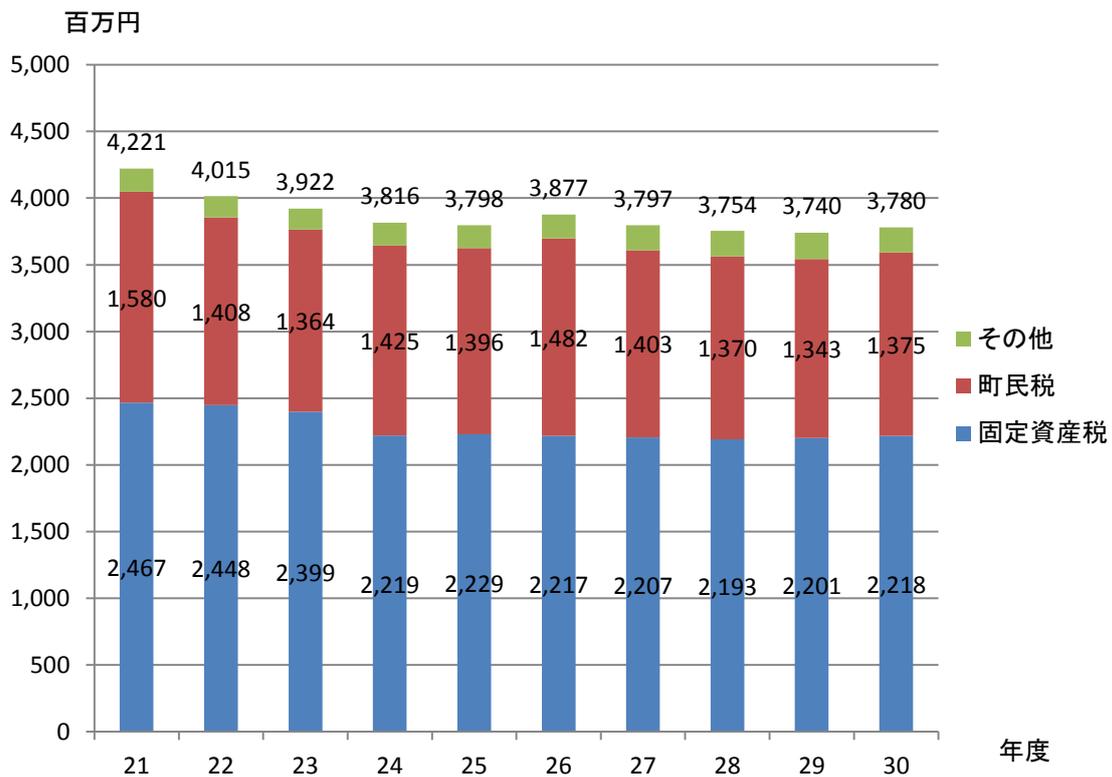
- ① **人件費**については、職員数の増員及び給与改定により、前年度に比べて9千313万1千円の増額となっています。
- ② **物件費**については、ふるさと寄附をしていただいた方への、お礼の品を送るために係る経費の増額により、前年度に比べて2億8千494万9千円の増額となっています。
- ③ **普通建設事業費**については、足柄SA周辺地区開発道路整備事業や町道3975号線道路改良舗装工事、町道2416号線外1路線道路改良舗装工事より、14億6千万1千円の増額となっています。  
(事業内容：予算書付属資料26～29頁参照)
- ④ **その他**については、生きる力を育むを教育の充実を選択しふるさと寄附されたものを教育振興基金に積立てることから、8千527万4千円の増額となっています。

(3) 特別会計、事業会計の状況・・・予算書付属資料8頁～16頁を参照してください。

# 一般会計当初予算額の推移

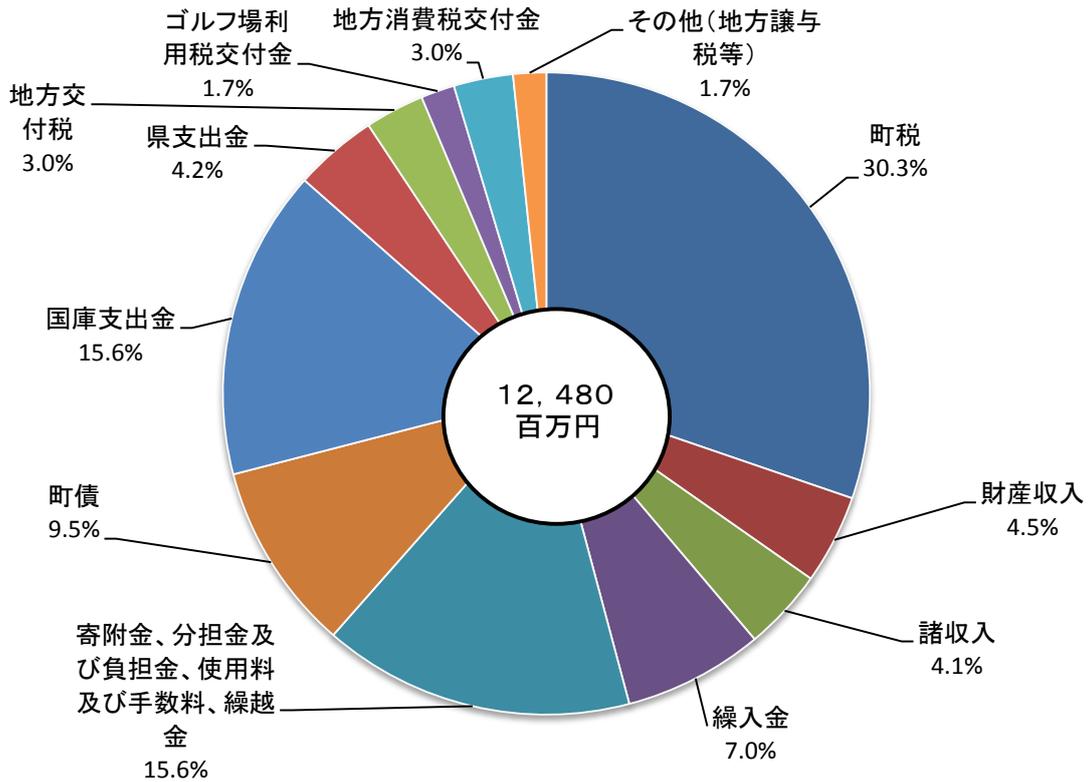


# 町税収入の推移

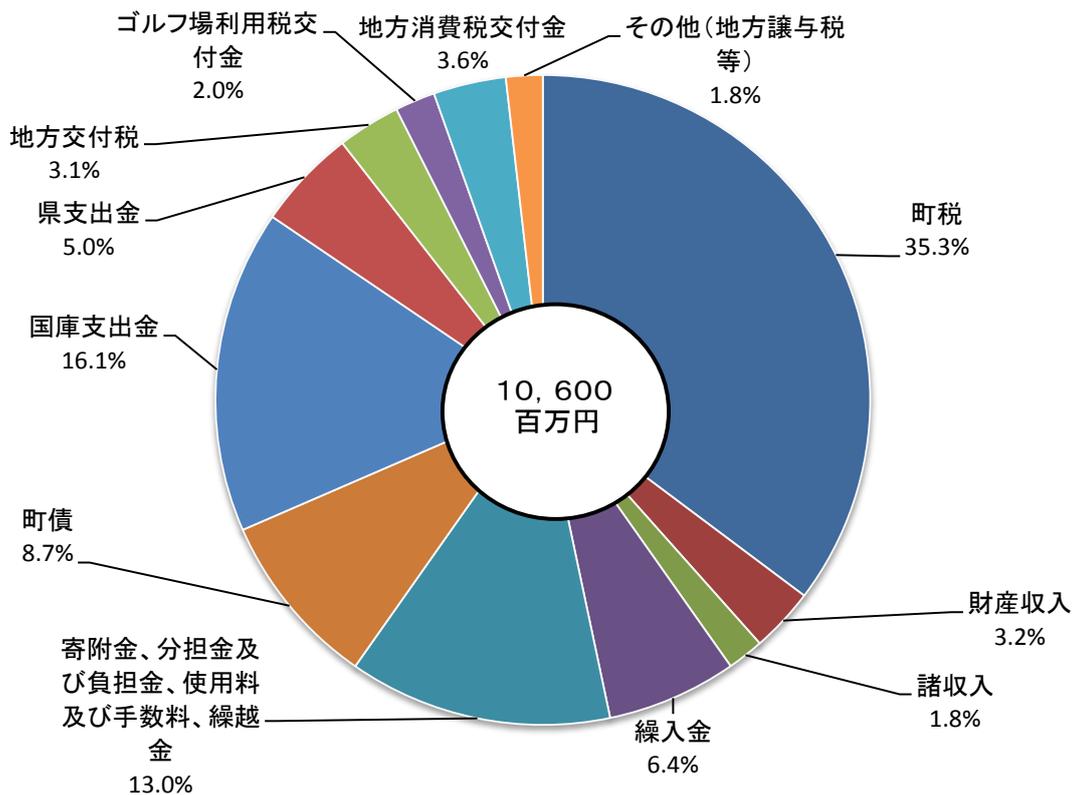


# 一般会計歳入予算構成比

平成30年度当初

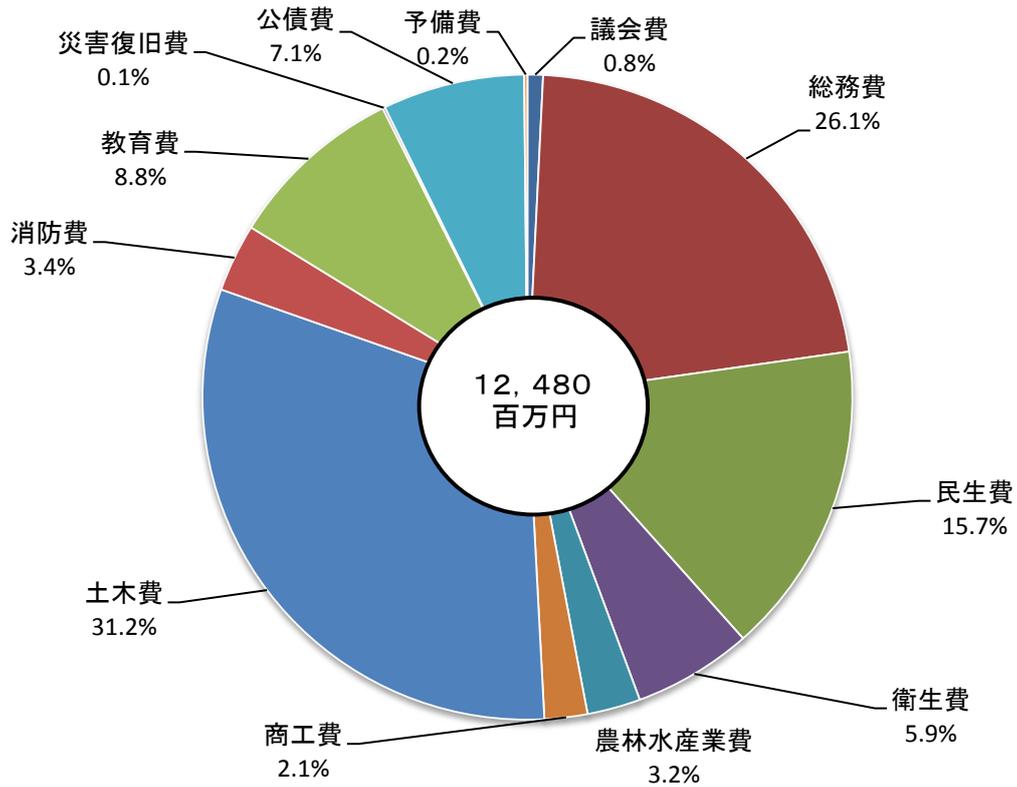


平成29年度当初

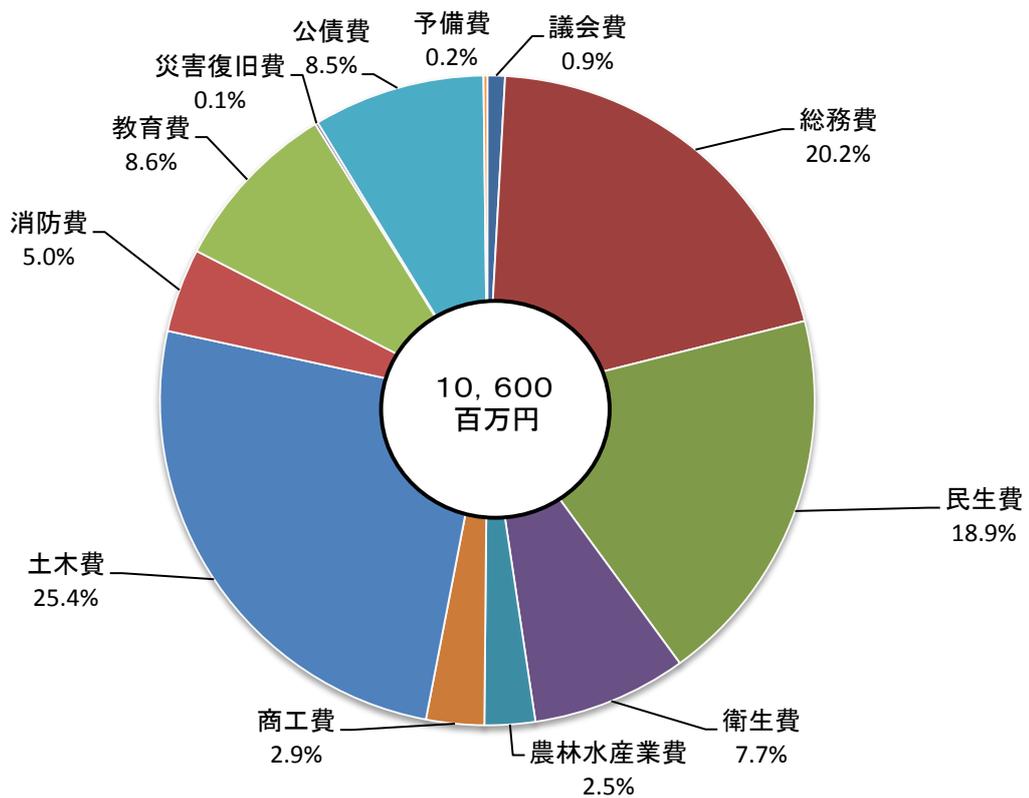


# 一般会計歳出予算構成比(目的別)

平成30年度当初

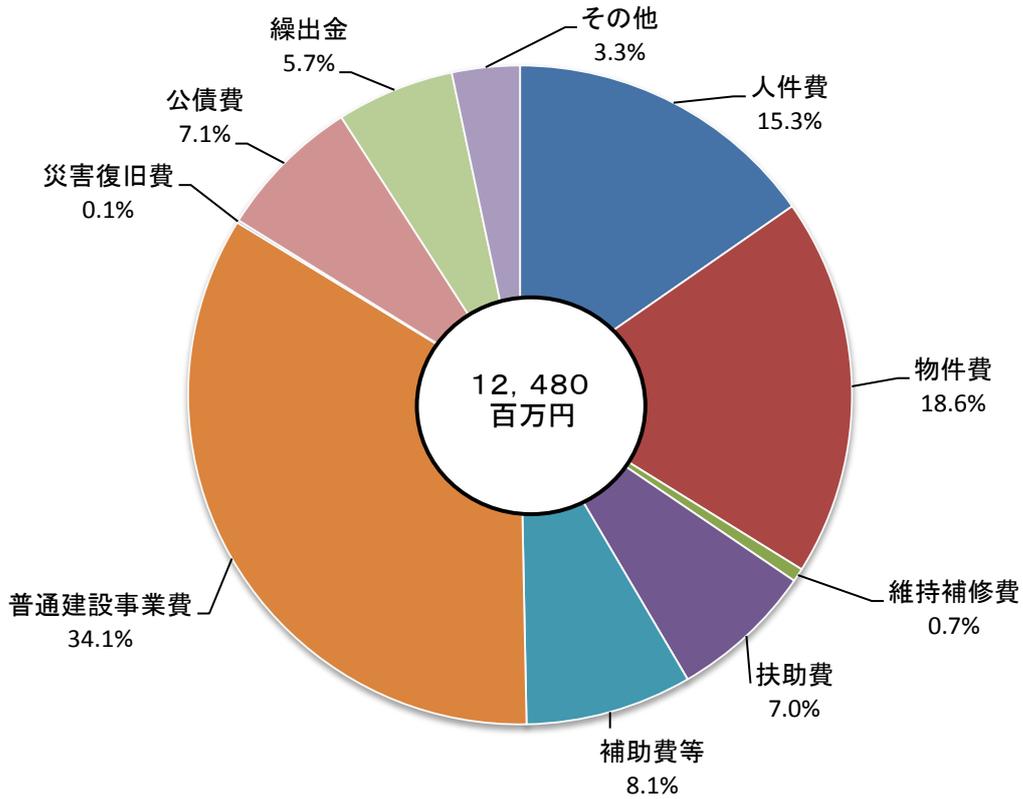


平成29年度当初



# 一般会計歳出予算構成比（性質別）

平成30年度当初



平成29年度当初

